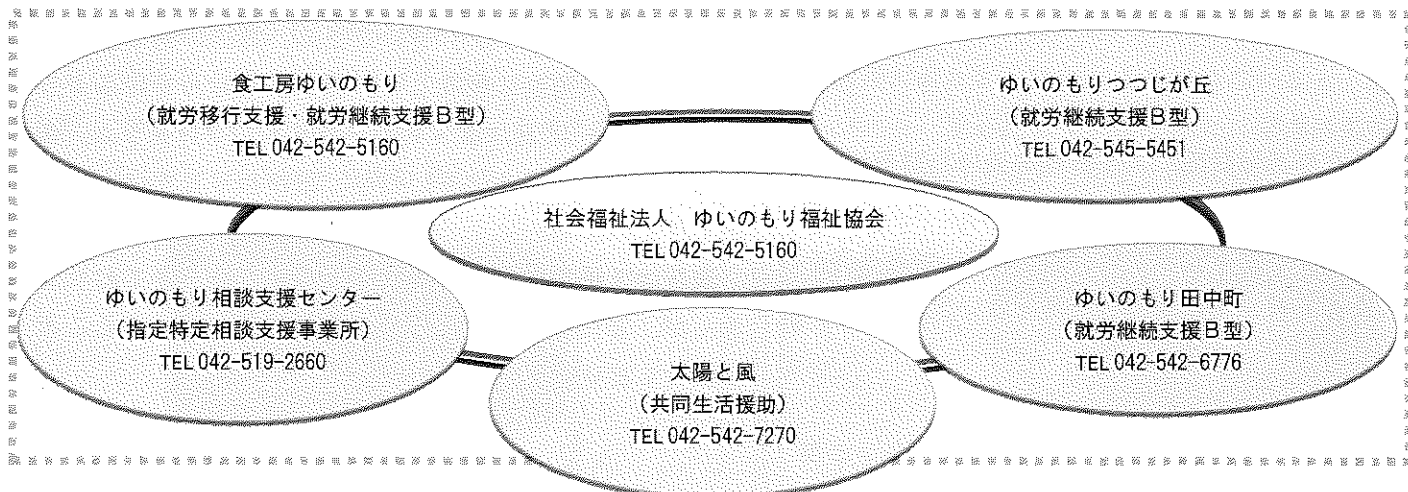


# ゆいのもり通信



所在地：〒196-0011  
東京都昭島市上川原町 1-9-15  
電話：042-542-5160



## コロナ感染症に思う

ゆいのもり福祉協会理事長 浅川 勤

皆さんこんにちは。お元気にお過ごしですか。新型コロナウイルスによる感染が広がりました。自分たちの都合で、自然を作り変えてきた人類に対する警告がもしもありませんね。

さて、ゆいのもりの2019年度の活動を報告します。

○食工房ゆいのもり・ゆいのもりつつじが丘・ゆいのもり田中町（就労系サービス）では130名の方が通われています。工賃を対前年比で4～14%アップできました。新たな作業も増えました。また、食工房ゆいのもりのパン販売も順調でした。

○就職支援は1名にとどまりました。定員6名の小さなグループなので前年度に5名就職した影響が出ました。事業開始以来の就職者の定着率は就職1年後で75%となっています。

○太陽と風（グループホーム）では、12名の方が地域での自立生活を目標に暮らしています。昨年度は4名が地域生活に旅立っていきました。

2020年度は、滞在型グループホームを開所予定です。ショートステイも併設予定です。コツコツと資金をためてきたゆいのもり田中町の移転建設ですが、土地も決まり具体的な活動の中身を検討していきます。

宣伝を一つ、オープンの更新により食工房ゆいのもりのパンがさらにおいしくなりました。ぜひ、ご賞味ください。

最後に、私事ですが、4月に新型コロナウイルスに感染し3週間の入院生活を経験しました。隔離生活の中でひとと接するのは、看護師さんが食事を届けてくれる時と清掃の時だけです。ひとと交流できないことによる孤独感がこんなにつらいものだとは思いませんでした。ついにはうつ状態になりました。そんな様子を見かねたのか、看護師さんたちが少しずつおしゃべりをしていってくれるようになりました。食べ物のこと、趣味のこと、天気のこと、たわいのないおしゃべりです。救われました。病気や障がいでの孤独にある方への支援は立派なことではなく、こんな何ということもないおしゃべりを交わすことなんだと思いました。

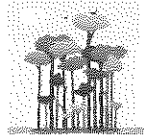
本年も皆様のあたたかいご支援・ご協力をよろしくお願いたします。

### ～活動報告のお知らせ～

※ゆいのもりの各事業所の活動を、パネル展示にて皆様にご紹介いたします。展示場所と日程は以下の通りです。どうぞお気軽にお越しください。

◆食工房ゆいのもりカフェ 11/4(水)～年末まで  
10:00～15:00

## 法人本部



### ○講演会延期

3月1日に予定していた森川すいめい先生による講演会を延期しました。新型コロナウイルス感染が終息したら実施したいと思います。

### ○虐待防止研修

東京都福祉財団による研修を受けた職員が講師となり、全職員対象の研修を実施しました。虐待をめぐる基本知識から、精神障がいがある方への支援特有の虐待まで皆で考え合いました。

### ○ホームページ改定中

福祉サービス利用者への情報提供と、パンと喫茶利用者への宣伝が、それぞれ見やすくなるように、またパソコン用とスマートフォン用のホームページの更新が同時にできるように改定作業中です。

### ○IT ネットワーク環境の整備

重要データの共有化・安全化と保守委託先の一本化によるトラブル対応の簡易化を目的に整備を行いました。今後は在宅勤務に対応できるシステムを準備していきたいと考えています。

## 食工房ゆいのもり

### ○昼食会を楽しみました○

3月は昼食会プログラムをいくつか開催しました。

3月16日には「サンドパン」プログラム、食工房で焼いたロールパンに、ウィンナーやハンバーグなどをはさみおいしくいただきました。3月20日には「焼肉べこ六」にて「焼肉ランチ」プログラム、お店の網で焼いて食べるお肉は格別に美味しく、皆さん楽しんでいるようでした。3月30日には「カレーライス」プログラム、食工房にはカレー好きが多いのか、おかわりしたい人の列ができていました。

現在は大勢集まったのプログラムは実施できておりませんが、また皆さんで楽しめるプログラムをできることを願っております。

### ○オープンが新しくなりました！○

約18年活躍した食工房のオープンが引退し、今年度になり新しいオープンがやってきました。

さらにおいしく焼きあがっております。新商品が続々と登場しており、今後もおいしいパンを考案していきます。どうぞお楽しみにしてください。



### 2020年度 新人職員 紹介

#### 野田晴子

(ゆいのもり田中町)

10年ほど、高齢者施設に勤めた後、ゆいのもりに来ました。

ゆいのもりつつじが丘で10か月パート職員としてお世話になり、2019年10月から田中町でお世話になっております。

メンバーの皆様と楽しく過ごしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



#### 半田潤路

(ゆいのもりつつじが丘)

つつじが丘が、利用者も職員もみんなが毎日楽しく過ごせる場所になるように頑張りたいと思っていますので皆さまご協力よろしくお願いいたします。

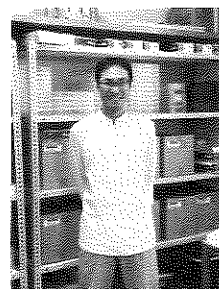


### 2020年度 主任挨拶

#### 半田正博

(食工房ゆいのもり)

これまで以上に、メンバーや職員の力になれるように力を尽くしていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。



#### 本橋剛

(食工房ゆいのもり)

メンバー、職員一丸となってゆいのもりをより一層盛り上げ、楽しく自分らしく働けるゆいのもりを目指していきたいと思っております！よろしくお願いいたします。



## ゆいのもりつつじが丘



### ●雨にも負けない！！バーベキュー！

2019年4月30日に昭和記念公園にてバーベキューを行いました。当日は朝からあいにくの雨でしたが、たくさんのメンバーさんが参加してくださいました。大雨が降っているにもかかわらず、皆さん協力し合っとても楽しいバーベキューになりました。つつじが丘の団結力を感じることが出来、忘れられないバーベキューとなりました。



### ●拝島町高齢者福祉センターの定期清掃開始！

2019年度より拝島町高齢者福祉センターの定期清掃を受託しました。広い施設内のワックスがけや窓拭き、カーペット洗浄用の器具を購入し、カーペットの部屋の清掃作業も新しく加わりました。



## ゆいのもり田中町



### ○喫茶森は一部営業再開しました○

昨今の新型コロナウイルス感染症流行の中、喫茶森は営業を自粛しておりました。6月からは、情勢を見ながらテイクアウトのみなど、徐々に営業を再開しています。

お客様が離れてしまわれるのではないかと、職員とメンバー同心配していましたが、常連のお客様を中心に皆様のご協力で活気を取り戻しつ

つあります。ぜひ喫茶森にお越しくださいませ。



### ○アキシマエンス清掃作業○

今年度からアキシマエンス（昭島市教育福祉総合センター）の清掃業務を受託しております。夏の期間は、暑さも厳しく熱中症対策を心掛けながら作業を行っています。これからもゆいのもりの仕事として信頼いただけるように、丁寧な作業を心掛けます。



## 職員配属一覧 (2020.9.1現在)

### 食工房ゆいのもり

#### ■常勤職員■

日向弘樹 (施設長)  
本橋剛(主任) 半田正博(主任)  
外山由佳 赤瀬茉莉  
山根敏治

#### ◆嘱託職員◆

澤邊美津子 岡本綾野

#### ●非常勤職員●

吉田浩子 加藤恵子  
小西孝 内沼栄子  
渡辺恭子 鈴木広宣  
高橋たえ

### ゆいのもりつつじが丘

#### ■常勤職員■

嶋田敦子 (施設長)  
半田潤路(主任) 小坂橋良佑  
渡邊清美 金山幸司

#### ●非常勤職員●

西山雅秀 斎藤浩  
堀越志穂 渡辺弥生  
高橋竹彦 阿部幸夫  
小沢忍 蒲沢功  
長谷川三千穂 神山美津江

### ゆいのもり田中町

#### ■常勤職員■

田中彰 (施設長)  
近藤貴代子 日向亜侑  
原常雄 野田晴子

#### ◆嘱託職員◆

皆川さおり 関根あずさ  
井梅由美

#### ●非常勤職員●

斎藤弥生 南部名頼

### グループホーム太陽と風

#### ■常勤職員■

浅川勤 (施設長)  
近真之 増川聡美

#### ●非常勤職員●

高橋優子 奥田明子  
有川明美 橋本陽子

### ゆいのもり相談支援センター

#### ■常勤職員■

嶋田敦子 (兼任)  
(センター長兼就労支援担当)

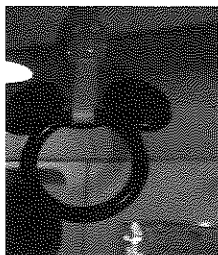
#### ●非常勤職員●

久保稔

# グループホーム太陽と風

## ○日帰り旅行<2019年11月>○

昨年度の「Disneyランド」に続き、今回は「Disneyシー」に行きました。天気も味方してくれて、爽やかに散策できました。



Disney通の職員先導の元、7人アクションもたくさんまわられて、お土産も買うことができ、充実した日帰り旅行となりました。

## ○合同夕食会<2019年12月>○

グループホーム恒例の合同夕食会、当日は交換留学でグループホームに研修に来ていた、ゆいのもり各所の職員も一緒に参加した賑やかな会になりました。



メニューはちらし寿司、ピザ、唐揚げ、サラダ、フルーツ等で、途中ビンゴ大会も開催し、皆さま素敵な景品をゲットされておりました。

# ゆいのもり相談支援センター

## ○開設して6年目になりました○

(2015年4月に開設)

利用者数は48人です(2020年3月末)。

サービス利用計画を一緒に考えて、市役所に提出します。

## ○福祉サービスの利用をお手伝いします○

2019年度 サービス計画 作成結果

就労移行支援……………2人

就労継続支援A型……………0人

就労継続支援B型……………48人

共同生活援助(グループホーム)……………3人

居宅介護(ホームヘルプ)……………3人

## ○新型コロナウイルスから身を守るために○

お札や硬貨にも付着します!

- 1) 外出先から帰宅したら
  - ①玄関で上着を脱ぐ
  - ②マスクとハンカチやタオルは洗濯機に
  - ③手洗い、うがい、顔洗い、鼻うがい  
(シャワーか入浴が一番良い)
  - ④部屋衣に着替える
- 2) 外出時には
  - ①マスクをかける
  - ②ドアノブ、ボタン、手すりは触らない  
(手袋やハンカチを利用するのもよい)
  - ③アルコール消毒があったら利用する
  - ④大きな声で話さない(つばが飛ぶから)。
  - ⑤人と人との間は手を広げた距離にする

## 2019年度ゆいのもり福祉協会事業報告

### 【ゆいのもり福祉協会(法人本部)】

法人全体 重点目標	理念(障害のある方々が地域で自分らしく安心して暮らし、安心して働ける、温かい地域作りをしていきます)と新理事会体制で実現すべきゆいのもりの懸案事項(社会福祉法人制度改革・給付費減額・企業系事業所拡大の波を乗り越え、地域社会のために、利用者中心の『楽しく、ためになって、稼げる』支援に全力で取り組む)に従い以下の重点目標を実施した。
法人全体 評価と 課題	【1. 工賃アップへの取り組み】食工房は1267円、つづじが丘は1415円、田中町は334円それぞれ工賃アップを進めた。【2. 就労移行への取り組み】1名が就職した。就労移行支援事業開始以降の就職者の定着率は就労後半年87.5%、1年後約75%となる。【3. グループホームによる地域生活支援】4名が退去し、2名が単身生活、2名が滞在型グループホームでの生活を開始した。【4. 田中町移転】土地協力者あり、定期借地での建物建設の形で進行中である。【5. 訓練等給付費】2018年度の報酬単価改定による減額分を取り戻すことは難しい。2021年度に次の改定があるため収支改善への取り組みが急がれる。【6. 虐待防止への取り組み】東京都保健福祉財団主催の「障がい者虐待防止・権利擁護研修」を受講した職員2名が講師となり、法人全職員を対象とした研修を実施した。【7. IT・情報面の改善】重要データの共有化と安全化および保守委託先の統一を進めた。またホームページの改定を進めている。【8. 重要課題】①2020年度福祉サービス第三者評価実施 ②人件費負担率改善「人件費/障害福祉サービス等事業収入」が全国平均に比べ高い現状を改善する ③感染症マニュアル改定 新型コロナウイルス対策 ④講演会実施 ⑤田中町移転 ⑥グループホームのユニット増設 ⑦有給休暇時間制導入

事業報告	(サービス向上) 1. 拜島町高齢者福祉センターの定期清掃受注 2. チケットパーキングの定期管理受注 3. サービス提供記録の新様式試行 (安定経営) 1. パン専門職員の採用 2. 60歳定年の給与等雇用条件の制定 3. 欠格事由を含めた役員・評議員の就任承諾書の作成 (人材育成) 1. 職場環境改善 ①中堅職員による職場環境懇談会実施 ②IT環境の整備 ③主任3名配置 2. 教育 法人内研修実施 障がい者虐待防止・権利擁護研修 (その他) 1. 全メンバーが集える行事実施 餅つき 2. 病気休職中の職員の復職 3. 育児時間制度 障がいのあるお子さんの場合は小学校卒業まで延長可能とした 4. 田中町移転 土地提供者が見つかる 5. 保険の見直し 福祉事業専門の保険で役員賠償も含む保険に切り換えた 6. 福祉ネットワーク 新役員となった
------	---

**【食工房ゆいのもり】**

活動内容	作業活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>パンカフェ作業 (工房でのパン製造・焼成、カフェ部門での接客作業、役所内・市内高齢者施設での販売)</li> <li>館内清掃 (館内外の清掃と清潔維持、環境整備に関する作業)</li> <li>軽作業 (M社グッズ作業、O社ベアリング、T社ゼッケン部品作業など)</li> <li>事務業務 (工賃、交通費、給食申込等に係る計算、パソコンでの入力作業等)</li> <li>案内業務 (見学者および実習生等への活動等の紹介と施設案内等)</li> </ul>			
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者ミーティング (月1~2回)、大掃除、定期健診、防災訓練、細菌検査、衛生講習会</li> <li>就労準備性/生活スキル向上、パソコン教室等 就職準備訓練や適応訓練への参加、就労プログラムへの参加等</li> <li>日帰り旅行、一泊旅行、食事会、茶話会、ストレッチ体操等</li> </ul>			
事業計画	(サービス向上) 1. 就労移行支援目標 就労者の輩出2名以上、3施設連携とプレ移行制度を進める 2. 就労継続支援B型目標 軽作業への取り組みを強化し拡大する パンカフェにて次のことを実施し、工賃アップを目指す ①利用者とともに冷蔵パン製造と技術アップを目指す ②店内外の環境整備を実施する ③地産地消の製品開発を進める ④昭島市等公的なイベントに参加する (収入確保) 1. 就労移行: 登録者6名、一日平均利用者4名を目指す 2. 就労継続B型: 登録者数41名、一日平均25名を目指す (人材育成) 1. 研修計画に基づく職員研修の実施 (資格研修優先受講: 相談支援、就労基礎、人権研修等) 2. 新入職員の育成とフォローアップ体制を整える (その他) 1. 外壁工事 2. 店舗環境継続検討 3. ゆいのもり相談支援センターとの連携				
事業報告	(サービス向上) 1. 就労移行: 就労者の輩出1名、プレ移行6年目、システム確立新規プレ移行移籍なし 2019年度2名が就労移行へ 就職者が1名 就職活動中が2名、現場実習中が1名 2. 就労継続: 軽作業 1日延べ10~15名参加、新規でベアリング作業を導入 冷蔵パン作業従事者延べ18名参加 工賃アップ目標に向けて、販路開拓として3か所の屋行商・産業まつりに出店・昭島市緑花フェスティバル・カフェ内に利用者の自主製品「緑むすび」コーナー継続中 (収入確保) 就労移行支援登録者は最大4名、一日平均2.5名利用、就労継続支援登録者は最大44名一日平均23.1名利用 (人材育成) 1. 各職員が必要に応じた利用者支援研修その他本人希望の研修を受講 2. 先輩職員との協働で業務を習得した 業務日報による振り返りを実施				
	利用定員	契約者数	年間延べ出席者数	開所日数	一日平均出席者数
就労移行	6人	3人	673人	269日	2.5人
就労継続	34人	40人	6,204人	269日	23.1人
工賃状況	総売り上げ		工賃総額 (A)	工賃支払者延べ人数 (B)	平均月額工賃A/B
	17,321,725円		5,074,132円	462人	18,598円

**【ゆいのもり つつじが丘】**

活動内容	作業活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>昭島市保健福祉センター清掃、定期清掃(ワックス)、花壇管理、除草作業、落ち葉作業、駐車場清掃</li> <li>軽作業 (リネン、ボール洗浄、ポスティング作業) ・手作りのお店「ゆいのもり」(つつじが丘店)の営業</li> </ul>			
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事づくり (火・木、1食250円1回20食程度) ・ミーティング (保健福祉センター清掃/1か月1回、行事のミーティング/1か月1回、食事作りミーティング/1か月1回) ・就労プログラム、就労パソコン講座</li> <li>行事 (外食、スポーツ、日帰り旅行、一泊旅行) ・イベント参加 (いきいき健康フェスティバル等)</li> </ul>			
事業計画	(サービス向上) 1. 工賃アップ・軽作業赤字構造の立て直しと作業量確保、新規受注作業の安定化 2. プレ移行支援強化と就労移行支援運動の充実 3. パソコン講座の実施と安定化 (安定経営) 新規登録希望者へのPRを行い、事業所利用の目的にマッチした利用者を募集する (人材育成) 1. 研修・職員個々の業務経験と希望に沿って研修計画を進め、組織として必要な研修終了者も増やす 2. 新入職員(清掃常駐者)の育成、職員定着(異動後職員)に努める。新たに任用された主任がリードしつつ職員は相互に協力して円滑に業務を進める。清掃等のスタンダードな技術習得の講習会に出席し業務向上に生かす (その他) 1. つつじが丘6-114の有効活用および相談支援センターとの連携 2. 保健福祉センター清掃作業体制を新人職員を含めて一緒に考え、特に早朝の業務体制を整える				
事業報告	(サービス向上) 1. 工賃アップ・軽作業の赤字幅を縮小に向けて引き続き、受注の多い日もこなす。新規事業として拜島町高齢者センターを受託し床マット洗浄に取り組んだ。前年度に引き続き、月平均1000円以上の工賃アップを図る事ができた。次年度に向けて児童発達支援センターホエール玄関前花壇の新規受注ができた。2. プレ移行と就労移行支援運動の充実・プレ移行登録は2名。就労希望利用者1名が食工房に移籍した。就労パソコン講座を継続実施し3名が受講。(安定経営) 登録者数は47~49名で推移。高齢化、体調不良、家庭の事情等の退職者数名に対して、新規利用の方の利用率が低い場合、利用率が低くなる。(人材育成) 1. 研修・職員は個々の業務経験と希望に沿った研修に出席。サービス管理責任者研修の修了者を輩出。外部研修を受講した職員による共同での虐待防止研修を実施。2. 新人職員の育成等・2017~2018年度における職員体制の変化に基づく。常勤非常勤の区別なく各人の経験を活かしつつ新人職員の成長を期待し支えてきた。業務に意欲を持ちながら相互に助け合える職員配置と取組みを相互補完的に実践しつつある。(その他) 1. つつじ6-114の有効活用 ①相談支援センターとして活用することができた。②「就労パソコン講座」を毎月定期的実施できた ③就労プログラムの会場として活用できた。2. 保健福祉センター清掃作業体制の充実を図る。熟練した常駐者清掃職員の交替があり、新人職員が入職し業務を引き継いでいる。				
	利用定員	契約者数	年間延べ出席者数	開所日数	一日平均出席者数
就労継続	30人	49人	6,950人	252日	27.6人
工賃状況	総売り上げ		工賃総額 (A)	工賃支払者延べ人数 (B)	平均月額工賃A/B
	14,310,196円		6,348,982円	516人	12,304円

【ゆいのもり 田中町】

活動内容	作業活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>喫茶作業・弁当作業 喫茶森における接客、厨房作業、準備、片付け作業 つつじが丘事業所向け弁当作成作業</li> <li>軽作業 箱折り、DM作業等</li> <li>お菓子（ケーキ等）の製造</li> <li>除草、落ち葉作業 各所年2～3回、市内4か所および東京税関、災害医療センター</li> <li>公園清掃 週1～2回、上ノ台公園および拝島緑地広場</li> </ul>				
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>パティシエクラブ 年3回のお菓子作りのクラブ活動</li> <li>メンバーミーティング 月1回作業と行事について話し合う。記録は交代でパソコン入力し通信を完成する。</li> <li>就労プログラム 月1回 3施設合同</li> <li>防災訓練 7月、2月に実施</li> </ul>				
事業計画	(サービス向上) 1. 新報酬改定に対応した効率的な事業所運営の実施 2. 作業の安定運営 3. プレ移行支援強化 4. 工賃UPに向けての取り組み (収入の確保) 1. 通所者数1日平均22名(登録者数41名)を目指す 2. 延べ利用者数の確保 (人材育成・教育) 1. 研修計画に基づく職員研修の実施 2. 人材育成制度を活用した、目標設定の明確化 3. 新人職員の育成研修 (その他) 1. 事業所移転に向けて継続検討 2. 相談支援との連携 3. 食工房・つつじが丘との作業連携 4. 安全管理について					
事業報告	(サービス向上) 1. 土曜開所や夏季休業の分散取得などにより、事業所開所日数を一定程度維持 2. 喫茶作業メンバーの育成や軽作業・屋外清掃の充実により、安定的な作業運営につながった。 3. プレ移行は、次期4月より新規登録者を1名輩出。また1名を移行につなげ、東障校につなげた1名が就労につながった。 4. 新規に駐車場清掃を獲得、アキシマエンスの清掃作業を獲得した。(収入の確保) 1. 通所者数1日平均21.4名と若干減少した。最大時登録者数40名まで増えた。 2. 夏休み期間や土曜日の開所など働きかけたが、延べ利用者数が年間で約300名減少した。 (人材育成) 1. 就業基礎研修-市学習会参加など。 2. 職員の入れ替わりが多いこともあり、人材育成制度の活用が不十分であった。 3. 職員体制のバランスが崩れてしまったこともあり、嘱託職員の協力を得て対応したが、計画的に実施することが難しかった。 (その他) 1. 定期借地のめどが立ち、補助金申請の可能性など検討中。 2. 各担当とのケースの共有を図れた。 3. ベアリング・箱折りの協力や駐車場清掃などで相互の協力が図れた。 4. 職員の食品衛生講習への参加、コロナ対応。					
就労継続	利用定員	契約者数	年間延べ出席者数	開所日数	一日平均出席者数	
	20人	37人	5,392人	252日	21.4人	
工賃状況	総売り上げ	工賃総額(A)	工賃支払者延べ人数(B)	平均月額工賃A/B		
	13,593,914円	4,085,580円	425人	9,613円		

【ゆいのもり相談支援センター】

事業計画	昭島市の障害者等福祉に貢献する。 当法人の支援力向上に寄与する。 関係機関との連携・協力による地域福祉に寄与する。 安定経営 同程度のモニタリング数(135人)で、収入額の維持を図る。	
事業報告	(昭島市の障害者等福祉への寄与) 昭島市民40人(昨年比+4人)の福祉サービス利用の計画相談支援ができた。市外は7人の計画相談を行った。(当法人の支援力向上) 受診同行支援5人・自宅訪問支援6人・入院支援1人。計画相談の研修を1人実施した。ゆいのもり各事業所の担当と協働で利用者の生活相談ができた。GHの利用者(6人)支援会議に参加。(関係機関との連携・協力による地域福祉への貢献) 昭島市地域支援協議会の相談部会・防災部会に参加。昭島市業務連絡会(精神)参加。ヘルパー事業所との連携で居宅支援の利用合計3名。訪問介護は、利用合計7名。(安定経営) 収入(計画相談給付額約255万円)は、73万円増で人件費の83.3%であった。モニタリング件数が54件増であった。報酬単価の改定(基本単価減+加算+)による影響は、件数増で解消した。(その他) 昭島市民で他市の施設利用が、1人(立川市内B型)。	
	契約数	モニタリング作成
	48人	135人

【グループホーム太陽と風】

活動内容	(個別支援) 日常生活相談、買い物・清掃・調理支援、衣類支援、金銭管理、服薬管理、計画作成支援、入退居支援、手続き関係支援、通院同行、居室訪問、安否確認、OB支援、家族支援、支援機関ネットワークづくり支援 (定期的活動) 夕食会(火・木)、メンバーミーティング、日帰り・宿泊行事、職員会議、防災訓練	
事業計画	(事業目標) 1. 滞在型グループホーム開設 2. 居室と交流室の備品の計画的更新 3. サービス管理責任者を1名養成する 4. 入居者が地域生活になれることに力を注ぐ 5. 入居・退去の支援を確実にし、空室がでないようにする 6. OBも参加できる夕食会の継続 (収入の確保) 共同生活援助: 定員12名(風6名、空6名) 精神科医療連携体制加算に応じた支援体制を継続 (人材育成・教育) 1. 常勤職員全員が入退去時支援と請求事務を習得する 2. 職員個々の目標設定と研修の計画的受講を進める 3. 定期職員会議にて、支援の共有し、支援力を向上させる 4. 非常勤職員も含め、特定の職員しかできない業務を減らし、柔軟な業務体制を作れるようにする (その他) 1. ゆいのもりの他事業所との交流に努める 2. ゆいのもり賛助会の事務を担当する 3. 夕食会の安全衛生の徹底 担当職員の食品衛生責任者研修の受講	
事業報告	(事業目標) 1. 第三者評価実施 2. 備品の計画的更新 3. 空室を出さなかった 4. OBも参加できる夕食会の継続 (収入の確保) 精神科医療連携体制加算取得を確かなものにした。グループホーム従事者向け研修を受講し、第三者評価を受信した。(人材育成・教育) 1. 常勤職員全員が入退去時支援と請求事務の習得 2. 職員個々の目標設定と研修の計画的受講 3. 定期職員会議の実施 (その他) 1. クラウド利用による業務の効率化—クラウドドライブの利用によって業務の効率化とともにデータの整理ができた 2. 法人業務の賛助会事務を担当した	
	定員	男女比
	12名	男性6名、女性4名(2019年度末)
	年度内新規利用者2名 年度内利用終了者4名 うち単身生活2名、グループホーム入居2名	

## 2019年度 収支状況等報告一覧

貸借対照表 (2020年3月31日現在) 法人名: 社会福祉法人 ゆいのもり福祉協会

(単位: 円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
<b>流動資産</b>	209,933,503	188,762,857	21,170,646	<b>流動負債</b>	15,680,910	13,650,406	2,030,504
現金預金	178,385,288	157,172,581	21,212,707	事業未払金	6,839,011	4,246,553	2,592,458
事業未収金	30,353,242	30,694,080	△ 340,838	預り金	2,493,157	4,223,937	△ 1,730,780
原材料	1,187,973	866,196	321,777	賞与引当金	6,348,742	5,179,916	1,168,826
立替金	7,000	0	7,000	<b>固定負債</b>	1,320,000	1,320,000	0
仮払金		30,000	△ 30,000	長期預り金	1,320,000	1,320,000	0
<b>固定資産</b>	288,153,807	288,879,199	△ 725,392	<b>負債の部合計</b>	17,000,910	14,970,406	2,030,504
<b>基本資産</b>	147,265,903	152,415,544	△ 5,149,641	<b>純資産の部</b>			
土地	107,332,361	107,332,361	0	基本金	59,192,923	59,192,923	0
建物	39,933,542	45,083,183	△ 5,149,641	国庫補助金等特別積立金	88,954,247	93,527,719	△ 4,573,472
<b>その他固定資産</b>	140,887,904	136,463,655	4,424,249	その他の積立金	115,149,853	109,469,853	5,680,000
建物	9,172,690	10,012,370	△ 839,680	人件費積立金	6,930,000		
機械及び装置	68,945	102,149	△ 33,204	施設設備積立金	108,219,853		
車両運搬具	3,550,010	4,939,561	△ 1,389,551	次期繰越活動増減差額	217,789,377	200,481,155	17,308,222
器具及び備品	9,052,676	8,608,362	444,314	(うち冬季活動増減差額)	23,287,233	33,037,818	△ 9,750,585
権利	152,880	152,880	0				
投資有価証券	60,000	60,000	0				
その他積立資産	115,149,853	109,469,853	5,680,000	<b>純資産の部合計</b>	481,086,400	462,671,650	18,414,750
人件費積立	6,930,000	6,930,000	0				
施設整備積立資産	108,219,853	102,539,853	5,680,000				
差入保証金	40,000	40,000	0				
長期前払費用	826,710	317,340	509,370				
敷金	2,814,140	2,761,140	53,000				
<b>資産の部合計</b>	498,087,310	477,642,056	20,445,254	<b>負債及び純資産の部合計</b>	498,087,310	477,642,056	20,445,254

## 事業活動内訳表(自 2019年4年1日 至 2020年3月31日) 法人名: 社会福祉法人 ゆいのもり福祉協会

勘定科目		合計	本部	食工房 ゆいのもり	ゆいのもり つつが丘	ゆいのもり 田中町	太陽と風	相談支援 センター	内部取引 消去
サービス活動増減の部	収	就労支援事業収益	45,225,835	0	17,321,725	14,310,196	13,593,914	0	0
	収	障害福祉サービス等事業収益	204,012,665	0	60,992,740	57,616,208	46,168,049	36,743,091	2,492,577
	収	経常経費寄附金収益	70,000	70,000	0	0	0	0	0
	収	その他の収益	11,000	0	11,000	0	0	0	0
		サービス活動収益計(1)	249,319,500	70,000	78,325,465	71,926,404	59,761,963	36,743,091	2,492,577
	費	人件費	135,465,255	164,825	46,839,269	32,706,351	34,264,564	19,293,145	2,197,101
	費	事業費	15,925,286	35,938	6,684,667	4,470,399	3,183,969	1,550,313	0
	費	事務費	34,693,468	5,723,808	4,192,615	7,157,900	6,096,575	11,445,515	77,055
	費	就労支援事業費用	41,246,306	5,125	16,725,558	13,342,162	11,173,461	0	0
	費	利用者負担軽減額	121,462	0	40,060	67,850	13,552	0	0
	費	減価償却費	8,106,653	7,278	6,362,181	1,081,910	564,472	90,812	0
	費	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 4,573,473	0	△ 4,299,593	△ 273,880	0	0	0
	サービス活動費用計(2)	230,984,957	5,936,974	76,544,757	58,552,692	55,296,593	32,379,785	2,274,156	
	サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	18,334,543	△ 5,866,974	1,780,708	13,373,712	4,465,370	4,363,306	218,421	
外増減の部	収	受取利息配当金収益	6,570	4,262	513	917	604	256	18
	収	その他のサービス活動外収益	1,139,596	390,910	236,900	152,671	0	359,115	0
		サービス活動外収益計(4)	1,146,166	395,172	237,413	153,588	604	359,371	18
	費	その他のサービス活動外費用	1,612,712	0	1,612,712	0	0	0	0
		サービス活動外費用計(5)	1,612,712	0	1,612,712	0	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	△ 466,546	395,172	△ 1,375,299	153,588	604	359,371	18	
	経常増減差額(7) = (3) + (6)	17,867,997	△ 5,471,802	405,409	13,527,300	4,465,974	4,722,677	218,439	
特別増減の部	収	施設設備等補助金収益	100,000	0	0	100,000	0	0	0
	収	固定資産売却益	139,320	0	139,320	0	0	0	0
	収	拠点区分間繰入金収益	0	8,145,000	2,050,000	0	0	0	400,000
	収	その他の特別収益	5,179,916	0	1,684,087	1,412,036	1,212,309	824,819	46,666
		特別収益計(8)	5,419,236	8,145,000	3,873,407	1,512,035	1,212,309	824,819	446,666
	費	拠点区分間繰入金費用	0	0	2,916,550	4,206,550	2,080,450	1,391,450	0
費	特別費用計(9)	0	0	2,916,550	4,206,550	2,080,450	1,391,450	0	
	特別増減差額(10) = (8) - (9)	5,419,236	8,145,000	956,857	△ 2,694,515	△ 868,141	△ 566,631	446,666	
	当期活動増減差額(11) = (7) + (10)	23,287,233	2,673,198	1,362,266	10,832,785	3,597,833	4,156,046	665,105	
繰越活動の増減	前期繰越活動増減差額(12)	200,182,144	3,707,370	54,272,306	90,636,408	43,042,363	6,481,305	2,042,392	
	当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	223,469,377	6,380,568	55,634,572	101,469,193	46,640,196	10,637,351	2,707,497	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0	0	0	
	その他積立金取崩額(15)	0	0	0	0	0	0	0	
	その他積立金積立額(16)	5,680,000	2,600,000	600,000	1,330,000	1,150,000	0	0	
	次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	217,789,377	3,780,568	55,034,572	100,139,193	45,490,196	10,637,351	2,707,497	

## ゆいのもりの存在

佐々木雄平さん

(食工房ゆいのもりメンバー、  
ゆいのもり福祉協会評議員)

### ■ゆいのもりとの出会いと利用について…

自分がゆいのもりと出会ったのは30歳のときでした。当時のザ・サードゆいのもり(現:ゆいのもり田中町)で通所をスタートし、気づけば今年で22年になります。その間、就職が決まって仕事もしましたが、長続きせずに辞めてしまい、再びゆいのもり(食工房)へ通所するようになりました。それまで一人暮らしをしていましたが、生活の場を太陽と風(グループホーム)に移すなど、何かとゆいのもりに縁があります。

### ■現在のゆいのもりについて…

いまの食工房は、若いメンバーが多く、いつのまにか自分はベテランのメンバーになってしまいました。それだけ自分も年を取ったのだと、月日の流れを感じます(笑)

### ■いまの楽しみは…

今の楽しみは、毎年参加しているゆいのもり一泊旅行と、新年に甥と姪にお年玉をあげることです。

一泊旅行では様々な場所に行っておりますが、特に思い出に残っている旅行は、長野県の諏訪湖です。展望デッキから眺める諏訪湖の景色は素晴らしく、今でも強く印象に残っております。

今年はコロナウイルスの影響で一泊旅行があるか分かりませんが、あるのであれば是非参加したいと思っています。

### ■今後の生活について…

今年の3月にグループホームを退所して、再び地域で一人暮らしを始めました。新しいアパートは食工房から近く、近隣が静かなので生活がしやすいと感じています。つい外食が増えて食費がかかっていますが、今後も一泊旅行やお年玉があるので、そのぶんの工賃がもらえるように、食工房で仕事をしていきたいと思えます。

(聞き手:半田正博)

### ゆいのもり賛助会へのご協力をお願い

これまで皆様よりご協力いただいた賛助会費は、法人立ち上げ時の借入金の返済などに使わせていただきました。心より御礼申し上げます。

現在、ゆいのもり田中町の移転が大きな課題となっており、まだまだ法人の活動に賛同してくれる方の協力を必要としております。

是非、賛助会への入会・ご協力をお願い申し上げます。

■郵便振替:口座番号 00190-0-671647

■口座名:ゆいのもり賛助会

※一口2,000円(何口でも可)

### ゆいのもり福祉協会 理事・評議員・監事 一覧

(2020年7月10日現在)

- ・浅川勤(理事長) ・長瀬幸弘 ・池田正 ・久保稔
- ・田中彰 ・嶋田敦子 (以上、理事6名)
- ・高橋由美 ・橋本久貴 ・荒井伸一郎 ・佐々木雄平
- ・笈川信之 ・関禎一 ・渡辺おりえ (以上、評議員7名)
- ・田中文人 ・清水厚子 (以上、監事2名)

### 編集後記

コロナウイルスの脅威で、生き方が見直されるといいうすごい時代の中にいるんだなと感じます。様々な事、前向きに捉えていきたいですね。(M・C)